



下着類製造職種 技能実習評価試験受検者  
監理団体・実習実施機関 各位

一般社団法人日本ボディファッション協会

## 上級 下着類製造職種技能実習評価試験の概要

この度の「下着類製造技能実習評価試験」の実施にあたり、同試験の概要について説明いたします。  
試験の制度の仕組みや内容を充分にご理解の上、受検されますようお願い申し上げます。

### ○ 下着類製造技能評価試験について

#### 1. 試験実施機関

一般社団法人日本ボディファッション協会

#### 2. 対象職種・作業

下着類製造職種 下着類製造作業

#### 3. 試験の方法と基準

試験科目 : 学科試験と実技試験からなります。

使用用語 : すべて日本語で行います。漢字にはひらがなのふりがなを併記します。

使用機器等 : 千鳥ミシン・本縫いミシン・2本針オーバーロックミシン

試験場 : 実習生の居住地、実習場所等を勘案して決定します。公正な試験を行えるよう、  
適正な試験場の確保に、ご協力をお願いいたします。

#### 4. 受検の申込

日本ボディファッション協会が発行した受検申請書に必要事項を記入し、以下の書類を添付の上、日本ボディファッション協会にお申し込み下さい。

- ・受検申請書（「パスポート」又は「在留カード」の写しを添付し、かつ受検料振込用紙控えを貼付したもの）
- ・実習履歴証明書
- ・実習実績書（入国管理局に提出した実習実施予定表に朱書きで実績を記載したもの）
- ・受検者の社会保険証明書・第一次受け入れ機関の証明書
- ・返信用封筒2通（貴社住所等を記入し、切手は同封）
  - ①長型3号サイズ（94円切手）
  - ②角型2号サイズ（140円切手）

5. 受検料（毎年度当初に決定）

- ・令和元年度の受検料は、受検者一人当たり 49,500 円（税込）  
（学科試験 18,700 円、実技試験 30,800 円 税込） とします。
- ・受検料以外に別途試験実施に係る実費等を徴収することがあります。
- ・受理した受検料は協会の責により試験を実施しなかった場合を除き、返還しません。
- ・会員に対しては割引を実施します。

6. 合格者等の決定

受検者に対しては、試験結果通知書、合格者に対しては下着類製造職種 技能実習評価試験合格証明書を交付します。  
不合格者は、希望があれば学科試験及び実技試験の再試験を1回に限り行います。

7. 欠席者の取扱い

欠席の理由が健康上の理由等、日本ボディファッション協会が認めた場合に限り再度試験を認めます。

8. 試験問題の概要

学科試験：下着類製造職種の基本的な業務を遂行するために必要な、基礎的な技能及びこれに関する知識を有しているかを問います。

実技試験：各作業（縫製準備・縫製・製品の検査）について、安全の確保を図りつつ、一定時間内に正しい手順で確実にできることを求めます。

【学科試験問題】

以下の項目について一般的な知識を有していること。

- ① 下着一般に関する知識
  - ・下着製品の理解
- ② 原材料に関する知識
  - ・繊維の種類、性質及び用途
- ③ 素材（主材料、副材料）特性に関する知識
  - ・素材の種類と特性
- ④ 素材の染色と加工に関する知識
  - ・染色の種類と染色加工に関する知識
- ⑤ 表示に関する知識
  - ・法定表示
  - ・JIS規格
- ⑥ 製造に関する知識
  - ・製造工程の一般知識（裁断、縫製）
  - ・検査工程
  - ・仕上げ工程
- ⑦ 機械及び器工具等の取扱いに関する知識
  - ・種類と使用方法
  - ・保全と点検
- ⑧ 品質管理に関する知識
  - ・品質と検査
- ⑨ 安全衛生に関する知識
  - ・下着類製造作業に係る安全衛生に関する知識
  - ・労働安全衛生法関連法令に関する知識

【実技試験問題】

実技試験の課題は下記の3つからなっており、試験の作業内容は、事前に受検者に公開します。

課題1	<p>縫製準備作業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本縫いミシン・千鳥ミシン・オーバーロックミシンの針目・糸調子の調整ができること</li> <li>2. ミシンの押え圧の調整ができること</li> <li>3. 押え金・アタッチメントの取り扱い脱着及び調整ができること</li> <li>4. 各種ミシンの点検・調整ができること</li> <li>5. 製品仕様書の理解ができること</li> <li>6. 寸法規格が理解できること</li> <li>7. パターンが理解できること</li> <li>8. 裁ち下精度の理解ができること</li> <li>9. 押え金・アタッチメントの最適な選定・計画作業ができること</li> </ol>
課題2	<p>縫製作業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特殊ミシンを含め、ほとんどのミシン機種を取扱いができること</li> <li>2. 高難度の素材でも素早く作業処理ができること</li> <li>3. 精度の高い1枚仕上げができること</li> <li>4. 製品不良があれば的確な補修ができること</li> </ol>
課題3	<p>製品の検査作業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 縫製仕上がりの良否判定ができること</li> <li>2. 製品の規格・寸法などの検査ができること</li> <li>3. 製品の機能・見栄えのポイントが検査できること</li> </ol>

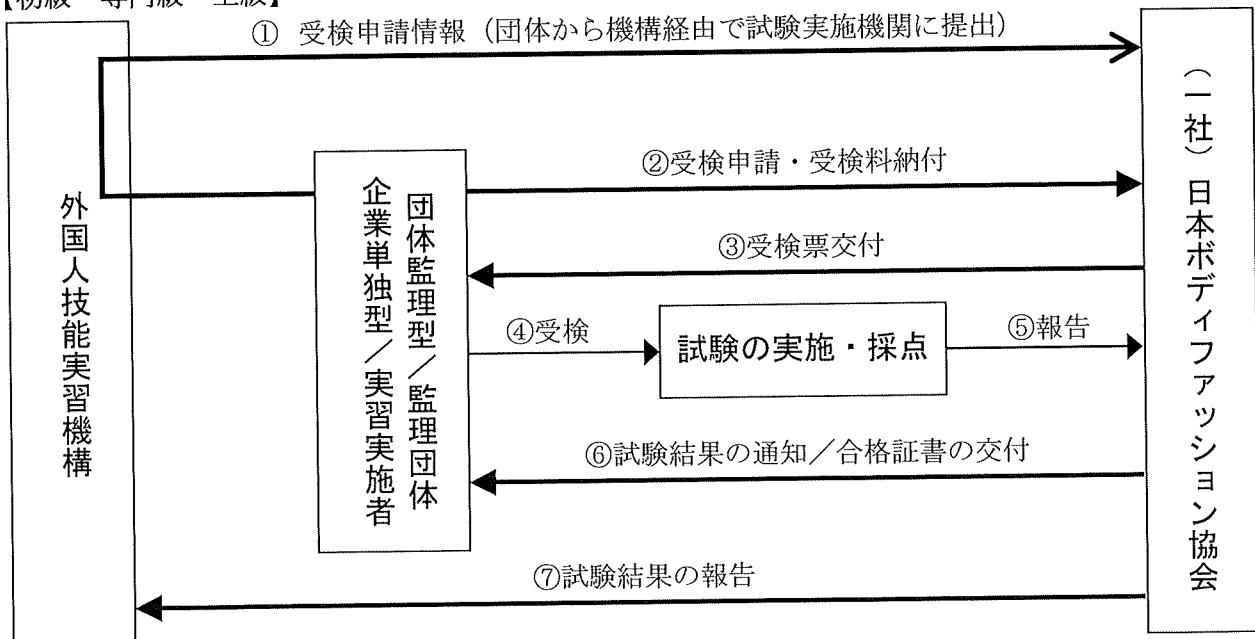
9. 受検上の注意

- ・筆記用具（鉛筆又はシャープペン、消しゴム）及び実技試験に必要な器工具の準備をし、作業のできる服装でお越し下さい。
- ・遅刻者は原則、試験開始後 20 分以内に限り受検を認めます。  
（交通機関の事故等の場合は 1 時間以内）
- ・試験中、不正行為があった場合には、「零点」とし、再試験を認めません。

○ 合格までの手続き

下着類製造職種技能実習評価試験フローチャート

【初級・専門級・上級】



日本ボディファッション協会は、外国人技能実習機構から試験実施依頼を受けて、監理団体等に受検案内を行います。(前後して「試験実施日・試験実施場所」を決めます。)

監理団体・実習実施機関・技能実習生は「受検申請書」に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、日本ボディファッション協会に「受検申請」を行ってください。

受検者に対しては、「試験結果」を、合格者に対しては、「合格証明書」を受検後7～10日前後に送付いたします。

◆学科試験参考図書について

・日本ボディファッション協会が作成している「下着類製造技能職種 技能評価試験 テキストブック」「問題集」があり、当協会にて販売しております。

テキストブック：3,300円 問題集：1,100円(税込)  
・送料：520円 合計4,920円(税込)

◆実技試験練習用キットについて

・下記の内容で実技試験練習用キットを、当協会にて販売しております。

・【仕様書・資材3人分(丸編み・細巾レース)】

2,200円(税込)  
・送料：520円 合計2,720円(税込)

・お申込みは、〒住所・氏名・電話番号・必要冊数を明記の上、FAXにてお申込み下さい。  
(FAX:03-5623-5984)

・代金は下記銀行口座にお振込み下さい。お振込み確認後発送させていただきます。

みずほ銀行 横山町支店 普通 2319208  
一般社団法人日本ボディファッション協会

(振込み手数料はご負担ください)

その他、不明の点がございましたら、下記までご連絡下さい。

一般社団法人日本ボディファッション協会  
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-13  
ユニゾ日本橋富沢町洋和ビル7F  
TEL:03-5623-5983  
FAX:03-5623-5984  
Email:info@nbf.or.jp

2022年9月吉日

日本繊維産業連盟 御中

公明党 団体渉外委員会

## 公明党 政策要望懇談会 日時決定のお知らせ

謹啓 錦秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、公明党政策要望懇談会のご案内に対し、ご出席の報を賜わり、誠にありがとうございました。

下記の通り、ご希望の日時で可能な限り調整いたしましたので、ご案内申し上げます。ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

なお、お手数をおかけいたしますが、当日は、要望書等の資料を【60セット】ご用意くださいますようお願い申し上げます。

また、開催日の3日前までに、下記宛に、別紙の参加者名簿をお送りいただきますようお願い申し上げます。

【メール】 [dantai@komei.jp](mailto:dantai@komei.jp) 【FAX】 03 - 3359 - 3558

敬白

記

[開催日] 2022年 11月 1日 (火)

[時間] 11:15 ~ 11:45 (30分間)

[会場] 衆・参議員会館で調整中

※開始時間の15分前に、議員会館・1階受付にて入館証をお渡し致します。

◆当日の窓口は、下記の担当者までご連絡をお願い致します。

夏目：080-6851-7092、坂本：070-3539-6976